

## 第12条 ローターアクトクラブ

- 12.010. ローターアクトクラブの会員
- 12.020. スポンサーシップ
- 12.030. ローターアクトクラブの基盤
- 12.040. 標準ローターアクトクラブ定款および推奨ローターアクトクラブ細則
- 12.050. ローターアクトクラブの停止および終結
- 12.060. ローターアクトの標章
- 12.070. ローターアクトクラブの財務
- 12.080. ローターアクトの地区会合および活動
- 12.090. ローターアクト多地区合同情報組織
- 12.100. ローターアクトの多地区合同会合および活動
- 12.110. ローターアクト指導者育成研修

### 12.010. ローターアクトクラブの会員



ローターアクトクラブは、社会奉仕と国際奉仕を通じて行動し、リーダーシップのスキルを学び、職業人としての能力開発に参加する若い成人の団体である(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号。2019年10月理事会会合、決定57号により改正

#### 12.010.1. ローターアクトの年齢制限に関する方針



ローターアクトクラブは、クラブが(クラブ細則に従って)その会員およびスポンサークラブ(該当する場合)からの同意を得た場合には、年齢の上限を設定できるが、これは義務ではない(2020年4月理事会会合、決定127号)。

出典:2020年1月理事会会合、決定102号

### 12.020. スポンサーシップ

1. ローターアクトクラブはガバナーによって承認された後、国際ロータリーの承認と認定を経て設立される。国際ロータリーの継続的認定なくしては存続できない。



2. ローターアクトクラブは、ロータリークラブまたはローターアクトクラブによって、結成され、スポンサーおよび助言を受けることができる。ただし、

- a) ローターアクトクラブは、所在する地区の境界内のロータリークラブまたはローターアクトクラブのみによってスポンサーされるものとする。
- b) ローターアクトクラブは、最多で三つのロータリークラブまたはローターアクトクラブが共同して結成かつスポンサーできる。さらに、ガバナーが慎重に考慮した結果、地区とスポンサークラブならびにローターアクトクラブにとって最善である場合、ローターアクトクラブは、ガバナーの承認により、四つ以上のロータリークラブまたはローターアクトクラブが共同でスポンサーできる。各スポンサークラブからの代表者を含む合同ローターアクトクラブ委員会を設置するべきである。

- c) すべてのスポンサークラブは、新しいローターアクトクラブにつき 50 米ドルを認定料として支払わなければならない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号、1971年1月理事会会合、決定164号、1976年1月理事会会合、決定171号、1998年10月理事会会合、決定92号、2010年6月理事会会合、決定214号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

## 12.030. ローターアクトクラブの基盤

### 12.030.1. ローターアクトクラブの基盤

ローターアクトクラブは地域社会または大学を基盤とできる(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号

### 12.030.2. 大学を基盤とするクラブ

ローターアクトクラブが大学を基盤とする場合、スポンサーロータリークラブは、その大学当局との全面的な協力の下に管理と助言を行うものとする。ローターアクトクラブは、大学当局が学内の学生団体と課外活動に対して定めたのと同じ規定と方針に従わなければならない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号、1971年1月理事会会合、決定164号、2010年6月理事会会合、決定214号

## 12.040. 標準ローターアクトクラブ定款および推奨ローターアクトクラブ細則

### 12.040.1. 標準ローターアクトクラブ定款

「標準ローターアクトクラブ定款」は、国際ロータリーによって定められるものであり、かつ国際ロータリー理事会のみがこれを改正できる。クラブ結成ならびに認定の必要条件として、各ローターアクトクラブは、「標準ローターアクトクラブ定款」を採択し、その後に採択されるあらゆる改正を自動的に採用するものとする(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号、2010年6月理事会会合、決定214号により改正

### 12.040.2. 推奨ローターアクトクラブ細則

各ローターアクトクラブは、標準ローターアクトクラブ定款および国際ロータリーが定めた方針に矛盾しない細則を採択するものとする(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号

## 12.050. ローターアクトクラブの停止および終結

### 12.050.1. ローターアクトクラブの停止

1. 事務総長は、クラブと会員の情報を RI に毎年 6 月 30 日までに報告することを怠ったクラブを停止することができる。
2. 事務総長は、事務総長が必要とみなした期限までに上記の毎年の報告が完了された場合、停止中のクラブを復帰させることができる(2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号)。

出典:2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号

#### 12.050.2. 停止中のローターアクトクラブの身分

クラブを復帰させる時点まで、クラブの停止によって以下の措置が課される:

- a) クラブは RI の行事または活動への参加が許可されない
- b) クラブは RI またはロータリー財団から表彰または認証を受けることが許可されない
- c) クラブは RI からの通信物を受け取らない(2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号)。

出典:2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号

#### 12.050.3. ローターアクトクラブの終結

ローターアクトクラブは次のいずれかの場合に終結される可能性がある:

1. スポンサークラブの同意、承認、合意の有無にかかわらず、国際ロータリーにより、以下の理由により終結させられる場合。
  - a) クラブ定款に従って運営されていない。
  - b) 理事、管理委員、役員、および従業員を含め、ロータリー地区、国際ロータリー、またはロータリー財団に対する訴訟を開始または継続する個人を会員として入会、保持、または維持している。
  - c) その他の理由。
2. スポンサークラブによって終結させられる場合。
3. ローターアクトクラブ自身の決定により解散する場合(2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号)。

出典:1968 年 1 月理事会会合、決定 150 号、2015 年 1 月理事会会合、決定 136 号

#### 12.060. ローターアクトの標章



ロータリー章典第 34.060.4.項に従い、ローターアクトクラブ会員は、ローターアクトクラブ会員である期間中、適性かつ品位ある方法で、ローターアクトの名称およびロゴを使用、表示する権利を有するものとする。ローターアクトクラブを退会した場合、または、ローターアクトクラブが解散した場合には、直ちにこの権利を失うものとする(2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号)。

出典:1968 年 1 月理事会会合、決定 150 号。2010 年 6 月理事会会合、決定 214 号、2019 年 10 月理事会会合、決定 57 号により改正

### 12.070. ローターアクトクラブの財務

1. 個々のローターアクトは、クラブの運営費を賄うために、所属ローターアクトクラブに年会費を支払うものとする。
2. ローターアクトクラブ会員の会費または分担金はごくわずかとし、クラブの管理費を賄うことのみを目的とするものとする。
3. ローターアクトクラブが実施する活動とプロジェクトの資金は、会費または分担金とは別にクラブが調達し、別個の口座にて管理するものとする。
4. クラブのすべての会計収支について、毎年1回、有資格者による完全な監査を行うものとする。
5. ローターアクトクラブのプログラム遂行に必要な資金を調達するのは、ローターアクトクラブの責務である。
6. ローターアクトクラブは、ロータリークラブまたは他のローターアクトクラブに資金的援助を広く求めてはならない。相互に合意した場合は、スポンサークラブは資金的支援を提供できる。
7. 国際ロータリーは、ローターアクトクラブの会合に要する費用を一切負担しない。
8. ローターアクトクラブは、奉仕プロジェクトを支援するために徴収された資金を含め、すべての資金を責任と透明性のある方法で管理するため、国の法律と銀行規定に反しないかたちで財務ガイドラインを設けるべきである。そのガイドラインは、ローターアクトクラブが解散または終結した場合の資金の支払計画を含む(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号、1988年5月理事会会合、決定402号、2004年2月理事会会合、決定182号、2004年6月理事会会合、決定236号、2012年1月理事会会合、決定187号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

### 12.080. ローターアクトの地区会合および活動

#### 12.080.1. 地区ローターアクト委員会

地区ガバナーは、ロータリー章典第17.030.3.項の規定に従い、地区ローターアクト委員会を任命することが奨励される(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号、2019年10月理事会会合、決定57号

#### 12.080.2. 地区ローターアクト代表



1. 二つまたはそれ以上のローターアクトクラブを有する地区は、その会員の中から地区ローターアクト代表1名を選挙しなければならない。選挙の方法は、選挙に先立ち、ローターアクト会員によって決定され、地区ローターアクト委員会によって審議され、地区ガバナーによって承認されるものとする。地区ローターアクト代表は、就任までに、ローターアクトクラブ会長または地区ローターアクト委員会委員として1任期を満了していなければならない。
2. 地区内に一つしかローターアクトクラブがない場合、地区ローターアクト代表は、就任が可能な最も新しい元ローターアクトクラブ会長が務めるものとする。

3. 地区ローターアクト代表は、ロータリーガバナーの指導と助言を受け、地区ローターアクト委員会および他の適切なロータリー地区委員会と協力すべきである。
4. 地区ローターアクト代表は、他の地区リーダーと協力して、以下を行うべきである。
  - a. 地区ローターアクトニュースレターを作成、配信する。
  - b. 指導力研修を支援し、実施する。
  - c. 地区全域でローターアクトの推進と拡大活動を実施する。
  - d. 奉仕活動を計画、実施する(地区内のローターアクトクラブの4分の3の承認を得た場合)。
  - e. ローターアクトクラブがプロジェクトを実施する際、助言と援助を提供する。
  - f. 地区におけるロータリーとローターアクトの合同活動を調整する。
  - g. 地区レベルにおけるローターアクトの広報活動を手配する。
  - h. 地区内のローターアクトクラブ役員の研修会を計画し、実施する。
5. 選挙に関するすべての論争は、地区の方針に基づいて、地区ローターアクト委員長と相談の上、地区ガバナーにより地区内で解決するものとする。RI は介入しない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1969年1月理事会会合、決定155号。1973年1月理事会会合、決定172号、1988年5月理事会会合、決定392号、1992年3月理事会会合、決定236号、2009年6月理事会会合、決定217号、2010年6月理事会会合、決定214号、2012年10月理事会会合、決定92号、2015年1月理事会会合、決定136号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

### 12.080.3. 地区ローターアクト会合および活動

1. ローターアクトクラブは、地区ガバナーの承認を得て、地区内のすべてのローターアクトおよびロータリアンが一堂に会し、一層の協力に向けた意欲を高めたり、重要な項目について議論したり、リーダーシップ研修を実施したりするための地区大会またはその他の会合を開催することができる。
2. クラブレベルを超えたローターアクトクラブ会員による会合はすべて、立法の権限を持たず、またそのような権限があるかのように会合を運営、実施してはならない。
3. 地区レベルのローターアクトの会合で、地区内ローターアクトクラブの4分の3が投票することにより、地区の奉仕プロジェクトを実施することができる。
4. このようなプロジェクトはガバナーの承認を得なければならない。また、地区プロジェクトの管理運営に関する具体的な計画および説明も、ガバナーと地区内の4分の3のローターアクトクラブの承認を得なければならない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号。1976年1月理事会会合、決定174号、1981年2月理事会会合、決定307号、1992年3月理事会会合、決定229号、2010年6月理事会会合、決定214号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

### 12.080.4. 地区ローターアクトの財務

1. 地区は、地区ローターアクト委員会の管理運営活動に資金を提供するための規定を定めるべきである。
2. すべての地区ローターアクト活動に要する資金は、その地区のローターアクトクラブ



- が調達するものとする。
3. 地区ロータリーアクト会合の経費は最小限にとどめ、参加者が負担できる範囲内に抑えるものとする。国際ロータリーは、地区ロータリーアクト会合の経費を負担しないものとする。
  4. 地区奉仕プロジェクトのための募金用に地区ロータリーアクト奉仕基金を設置することができる。このような基金への寄付は任意によるものとしなければならない。個人に強制することはできない。
  5. 奉仕基金はガバナーの承認を得なければならない。また、基金の使途に関する具体的な計画および説明も、ガバナーと地区内の4分の3のロータリーアクトクラブの承認を得なければならない。
  6. ガバナーは、地区基金の調達と管理を担当する地区基金委員会を任命しなければならない。この委員会は、地区ロータリーアクト委員会委員である少なくとも1名のロータリーアクトアクターおよび1名のロータリアンによって構成される。
  7. 地区奉仕基金は、その基金が地区ロータリーアクト組織の財産であって、特定のロータリーアクト個人もしくはロータリーアクトクラブの専有財産でない旨を明記した銀行預金口座に保管されなければならない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1968年1月理事会会合、決定150号、1973年1月理事会会合、決定172号、1981年2月理事会会合、決定307号、2010年6月理事会会合、決定214号、2012年1月理事会会合、決定187号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

#### 12.090. **ロータリーアクト多地区合同情報組織**

地区は、関係地区のロータリーアクトクラブに情報を伝達し、ロータリーアクトクラブ間のコミュニケーションを円滑にするために、多地区合同組織を設立しても差し支えない。ただし、

- a) 関係地区のガバナーから反対がないこと。  
RI理事会の代わりに務める事務総長の承認を得ること。
- b) このような組織を設立して維持すること。
- c) この組織はRIの方針に従うこと、さもなければ、RI理事会の代わりに務める事務総長によりその身分が終結される場合がある。
- d) 各参加地区は、地区ロータリーアクト代表によって代表されること。各地区ロータリーアクト代表は、多地区合同組織の活動を遂行するために、必要に応じて、代理を1名任命することができる。
- e) 組織の活動を実施するための資金(例えば、地域内クラブの名簿やニュースレターの作成と郵送費、ロータリーアクトプログラム資料の配布、一般通信費など)は、強制することはできない。
- f) この組織は、組織の活動に関する決定を除きいかなる意思決定や立法の権限も持たない。
- g) 組織は、地区ガバナーによって審査される投票機構を確立するものとする(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1992年3月理事会会合、決定229号、2006年11月理事会会合、決定74号、2015年1月理事会会合、決定136号

## 12.100. ローターアクトの多地区合同会合および活動

### 12.100.1. 多地区合同ローターアクト会合

1. 二つ以上の地区、特に2カ国以上にまたがる地区のローターアクトクラブ会員の合同会合は、主催地区のガバナーおよび地区ローターアクト委員会の指導の下、主催地区のローターアクト代表と協力して開催される。このような会合は、関係する地区のガバナーの事前承認を得なければならない。多地区合同ローターアクト会合を開催するためのガバナーへの招請状には、以下を添付しなければならない。

- a) 提案されている会合の開催日時、場所、目的、施設、プログラム、参加者について記述した文書。
- b) 会合予算の見積書。会合の開催に伴う契約上および金銭上の義務についてはスポンサーが一切の責任を負う旨の保証を付すること。
- c) 提案されている会合の計画および実施がローターアクターおよびロータリアンの直接の監督下に行われることを保証した文書。

2. 主催クラブまたは地区は、多地区合同ローターアクト会合のために、開催地において適切な補償額と限度額を備えた賠償責任保険に加入しなければならない。要請があれば、この保険契約を証明する書類を RI または参加地区のガバナーに提出しなければならない。

3. 地区ローターアクト代表は、ゾーンの RI 理事に通知するものとする(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:2010年6月理事会会合、決定214号

### 12.100.2. 多地区合同ローターアクト奉仕プロジェクト

二つまたはそれ以上の地区のクラブが参加するローターアクト奉仕プロジェクトを実施しても差し支えない。ただし、そのプロジェクトは、以下を満たしていなければならない。

- a) クラブ本来の活動の範囲や有効性を妨げたり、損なうことなく、地区内クラブやローターアクターの能力の範囲で十分に実施できるような範囲と性質のものであること。
- b) 関係地区の各地区ローターアクト代表がまずこのような合同活動に賛成した上で、それぞれの地区のクラブの3分の2の承認があって初めて実施すること。
- c) 関係ガバナーの承認を得て実施すること。
- d) 関係地区の地区ローターアクト代表の直接監督下にあること。このようなプロジェクトのために募金もしくは徴収した全資金の保管は、プロジェクトや関連資金の管理を補佐するために任命される関係地区のローターアクターから成る委員会を通じて、関係地区の地区ローターアクト代表が責任をもって行うこと。
- e) ローターアクトクラブやローターアクターの参加は任意とし、任意ということを明確に打ち出すこと。クラブまたは個々のローターアクターの参加費用は最小限にとどめ、

人頭分担金または賦課金などの形で強制してはならないし、また、そのようにほめかしてもならない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1992年3月理事会会合、決定229号、2019年10月理事会会合、決定57号

### 12.100.3. **インターロータ**

1. 「インターロータ」は国際ロータリーの公式会合ではないが、RIは、そのプログラムの内容承認およびRIリーダー代表の派遣を通じて、インターロータを支援する。

2. インターロータの開催を提案する場合、そのような提案に先立ち、ローターアクターはまず開催地区のガバナー、ガバナーエレクト、およびガバナーノミニーから承認を得るものとする。インターロータの開催地として選ばれるためには、開催地区のローターアクト代表は、理事会に代わって事務総長の下承を得るため、開催の1年前までに事務総長に提案を提出するものとする。提案書には以下の内容を含むものとする。

- a) 開催地区のガバナーおよび当該地域のRI理事の書面による承認。
- b) 開催日、場所、施設、プログラム、入札プロセス、参加者を含む情報。
- c) 会合予算の見積書。会合の開催に伴う契約上および金銭上の義務についてはスポンサーが一切の責任を負う旨の保証を付すること。
- d) 提案されている会合の計画および実施が、ローターアクターまたはロータリアンの直接の監督下に行われることを保証した文書。

3. 主催地区は、インターロータのために、開催地において適切な補償額と限度額を備えた賠償責任保険に加入しなければならない。要請があれば、この保険契約を証明する書類をRIまたは参加地区のガバナーに提出しなければならない(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:1997年3月理事会会合、決定238号、2010年6月理事会会合、決定214号、2015年1月理事会会合、決定136号により改正。2000年2月理事会会合、決定306号、2019年10月理事会会合、決定57号により確認

## 12.110. **ローターアクト指導者育成研修**

### 12.110.1. **スポンサーロータリークラブによる研修および支援**

ローターアクトクラブが効果的に活動できるかどうかは、スポンサーロータリークラブの指導、支援、積極的参加にかかっている。ロータリアンは、ローターアクター、ローターアクトクラブ役員、理事、委員長の研究に関与するべきである。

**スポンサーロータリークラブは、**

- a) スポンサーしているローターアクトクラブのローターアクターのために、**ロータリアンをメンター**(助言者、指導者)として任命すべきである。



- b) ローターアクト大会前会議など、地区研修、多地区合同研修および国際研修の機会について、ローターアクターへの周知を図るべきである(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:2012年10月理事会会合、決定92号。2015年1月理事会会合、決定136号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

#### 12.110.2. **ロータリー地区による研修および支援**

1. ローターアクトクラブが効果的に活動できるかどうかは、ロータリー地区からの支援にもかかっている。地区ローターアクト代表は、地区ローターアクト委員長、地区研修リーダー、地区ガバナーエレクト、地区ガバナーと協力して、ローターアクト研修セミナー、その他の地区行事の計画段階において、ローターアクトの研修ニーズを強調するものとする。
2. 地区ローターアクト代表は、奉仕を奨励し、国際理解を深め、専門的能力を高め、友情とつながりを築くために、**ローターアクト地区大会**を計画すべきである。可能な場合、ローターアクト地区大会はロータリー地区大会に付随して開催し、少なくとも1回の合同セッションを開催すべきである。
3. 地区ローターアクト委員長と地区ローターアクト代表は、次期ローターアクトクラブ役員、理事、委員長の全員を対象とした1~2日間の**指導者研修セミナー**の開催を支援するものとする(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:2012年10月理事会会合、決定92号。2015年1月理事会会合、決定136号、2019年10月理事会会合、決定57号により改正

#### 12.110.3. **ローターアクト大会前会議**

1. ローターアクト大会前会議は、ローターアクターが一堂に会することで、強いクラブと地区を形づくり、国際的な友情を築き、国際レベルでローターアクトとロータリーとの関係を強化するために、意欲を喚起し、情報を伝えるためのものである。さまざまなセッションを通じて、ローターアクト大会前会議は以下を行う:

- a) 各地区でローターアクトを推進するため、ならびにロータリーとの関係を強めるため、ローターアクト代表に対して研修、激励、モチベーションを提供する。
- b) 元クラブ会長、地区ローターアクト代表、多地区合同のリーダー、ならびにローターアクトの新会員を含め、ロータリアンとローターアクターとの間の意見交換や情報交換を促進する。

2. **ロータリー地区は、地区、多地区合同、または国際的な指導者研修セミナーに地区ローターアクト代表が出席するための費用を負担するものとする。地区ガバナーは、地**

区ローターアクト代表エレクトがローターアクト大会前会議に出席するための費用の全額または一部を負担するよう奨励されている(2019年10月理事会会合、決定57号)。

出典:2012年10月理事会会合、決定92号。2019年10月理事会会合、決定57号により改正

